

# 機器利用技術講習会のご案内

## 【X線回折装置】 X線回折-定性 -

地方独立法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて、中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用頂くため、下記の要領で講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

◆日 時：平成26年7月29日（火）

① 10:15～ ② 13:45～

平成26年7月30日（水）

③ 10:15～ ④ 13:45～

平成26年8月 5日（火）

⑤ 10:15～ ⑥ 13:45～

平成26年8月 6日（水）

⑦ 10:15～ ⑧ 13:45～

各コース（①～⑧）の講習時間は約1時間程度です。

◆場 所：(地独) 大阪府立産業技術総合研究所 (和泉市あゆみ野2-7-1)

当日は、講習開始時刻前に当研究所の玄関ホール 講習会受付前まで、お集まりください。担当者が講習会場にご案内します。

◆定 員：各コース（①～⑧）とも1社のみ。参加人数は1社2名まで。

※ 受講票は発行いたしません。定員を超えたときは、お断りする方のみ、ご連絡いたします。

※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独) 大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課

※ お申し込みはメール ([fukyu@tri-osaka.jp](mailto:fukyu@tri-osaka.jp)) またはFAX (0725-51-2509) までお願いします。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信にて受付をお知らせします。

なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をご案内する「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：X線回折装置

本機器は、金属、セラミックス、高分子などの試料にX線を照射して、測定された回折X線のデータを解析することによって試料に含まれる結晶性物質を同定することができます。光学系としては、集中法、平行ビーム法とも選択可能なので、粉末試料、凸凹試料や薄膜試料など幅広い試料形態に対応しています。物質の同定以外にも、格子定数、結晶子サイズと不均一歪み、結晶化度、方位と配向性などの評価をすることができます。

<その他の利用目的>

- ・微小部領域の測定とマッピング測定。
- ・膜構造（膜厚、電子密度、表面粗さなど）の評価。
- ・薄膜またはバルク中のナノ粒子と空孔サイズ分布解析、ナノ粒子と空孔形状などの評価。

本講習会は、初めてX線回折装置を扱う方を対象に、機器の概要説明を行なった後、こちらが準備した試料を用いて測定および定性分析の実演を行います。もし講習会中に測定を行いたい試料がある場合は、講習担当者まで事前にご相談下さい。

◆講習担当：(地独) 大阪府立産業技術総合研究所 化学環境科 園村 浩介、長谷川 泰則

・お問い合わせ先：顧客サービス課 (TEL: 0725-51-2518)



機器名：全自動水平型多目的  
X線回折装置“SmartLab”  
株式会社リガク

